

平成23年度 砺波市立鷹栖小学校 とやま型学校評価システム実施計画

(1) ねらい

知・徳・体にわたって、それぞれに数値指標を設定したアクションプランを作成し、その達成状況について結果を公表し、外部に評価を依頼することによって、地域に開かれ地域に信頼される学校づくりを推進する。

(2) アクションプラン

鷹栖小学校アクションプラン - 1 - (知)	
重点項目	基本的な学習習慣の定着
重点課題	学習準備を整えて始まりを待てる100%
現 状	学習に対する意欲の個人差が大きく、学力の差も大きい。中には学習に必要な教材がそろわない子もいて、一斉学習の効率化が図りにくい学級もある。学習準備やマナーを守ることで、規律正しい習慣を身に付けられるようにし、学力向上につなげられるようにしたい。
具体目標 数値指標	学年や学級で、毎時間学習準備を整えて開始のあいさつを待つことができる子どもの数 1学期80% 2学期90% 3学期100%
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・教師自らが学習の時間を守る。 ・週案に沿って見通しをもって指導に当たる。 ・忘れ物をしない指導の工夫 ・子どもへの指示を明確にする。 ・目当てカードなど評価方法の工夫
学力 向上委員	長井 田中 高正 楠

鷹栖小学校アクションプラン - 2 - (徳)	
重点項目	あいさつ、思いやりの意識向上 (生活指導)
重点課題	自分から先に「おはよう」が言える100%
現 状	日ごろの指導や児童会活動によるあいさつの励行運動を進めた結果、元気にあいさつができる子どもが増えてきた。さらに、自分から進んでできるようにしていきたい。そして、学校だけでなく家庭や地域においても、相手を意識した気持ちのよいあいさつができるようにしていきたい。
具体目標 数値指標	毎朝、自分から進んで「おはよう」のあいさつができた子どもの数 1学期 80% 2学期 90% 3学期 100%
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・児童会主催の全校集会であいさつへの意欲化を図る。 ・「あいさつリレー」における元気なあいさつの称揚 ・児童会活動 (企画委員会) のあいさつ運動「あいさつ名人紹介」 ・目当てカードのなど評価方法の工夫 ・生活指導委員会と協力して行うあいさつ運動
あいさつ 向上委員	宮本 澤田 池田 高田

鷹栖小学校アクションプラン - 3 - (体)	
重点項目	健康意識と体力の向上
重点課題	「みんなでチャレンジ3015」学期毎の目当て達成100%
現 状	休み時間に元気に外で遊んでいる子どもが大勢いる一方、なかなか外へ出ない子どもがいる。また、スポーツ少年団への加入率も低く、日常的に運動に親しんでいる子どもと親しんでいない子どもが二極化している現状である。一人一人が自分の目当てをもち、楽しみながら継続して運動に取り組む子どもの育成を図る。
具体目標 数値指標	子どもたちが目当てをもって運動した後、「みんなでチャレンジ3015」を継続して記録し、学期毎の目当てを達成できた子どもの数100% 1学期 1,200点 2学期 2,500点 3学期 3,015点
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなでチャレンジ3015」を読んでの目当ての確認 ・児童会の運動委員会による運動の紹介 ・達成者やがんばっている友達の様子を紹介 ・異学年集団でのサーキットトレーニングやダンシング ・各遊具コーナーの技紹介カードや技の段階表 ・登り棒や雲梯の整備 グラウンドの運動遊びのラインの整備 ・継続的な「みんなでチャレンジ3015」冊子への記録指導
体力 向上委員	浦 宮崎 小西 大西

(3) 評価及び公開の方法

外部評価者	外部評価委員会（自治振興会長、公民館長、婦人会長、PTA会長 児童育成会会長、校長、教頭、教務主任） <ul style="list-style-type: none"> ・第1回外部評価委員会（6月）… 本年度のアクションプラン説明 ・第2回外部評価委員会（2月）… 成果と課題の検討
公開の方法	学校便り、HPによる公開 <ul style="list-style-type: none"> ・公開内容及び時期：アクションプラン策定後にプランを公開（4月） 中間状況調査①（7月） 中間状況調査②（12月） 年度末の評価結果（3月）